

秦野市の国民保護



令和6年3月作成

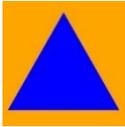
Q. 国民保護とは？



A. 国民保護とは、武力攻撃や大規模テロなどが行われた際に、国民の生命、身体及び財産を保護し、武力攻撃等が国民生活等に及ぼす影響が最小となるようにするための措置を指します。



Q. このマークを存知ですか？



A. このマークは、ジュネーヴ諸条約追加議定書で定められている国際的な標章で、国民保護措置を行う団体と要員、建物及び物品の保護並びに避難所を識別するためのものです。

秦野市国民保護計画

秦野市国民保護計画は、国民保護法に基づき作成された「神奈川県国民保護計画」を基に平成19年に策定しており、武力攻撃や大規模テロに備えるため大きく5つの項目で構成されています。

第1編 総論

・計画の位置付けや基本方針、各機関の役割や秦野市の地理的特徴

第2編 平素からの備えや予防

・市の組織、体制の整備、関係機関との連携体制の整備、研修及び訓練

第3編 武力攻撃事態への対処

・市対策本部の設置、警報の伝達及び避難住民の誘導

第4編 復旧等

・応急の復旧、費用の支弁

第5編 緊急対処事態への対処

・警報の通知および伝達



国民保護計画で想定している事態

秦野市国民保護計画では、神奈川県国民保護計画において想定されている武力攻撃事態及び緊急対処事態を対象としています。

① 武力攻撃事態

着上陸侵攻



ゲリラや特殊部隊
による攻撃



弾道ミサイル攻撃



航空攻撃



② 緊急対処事態

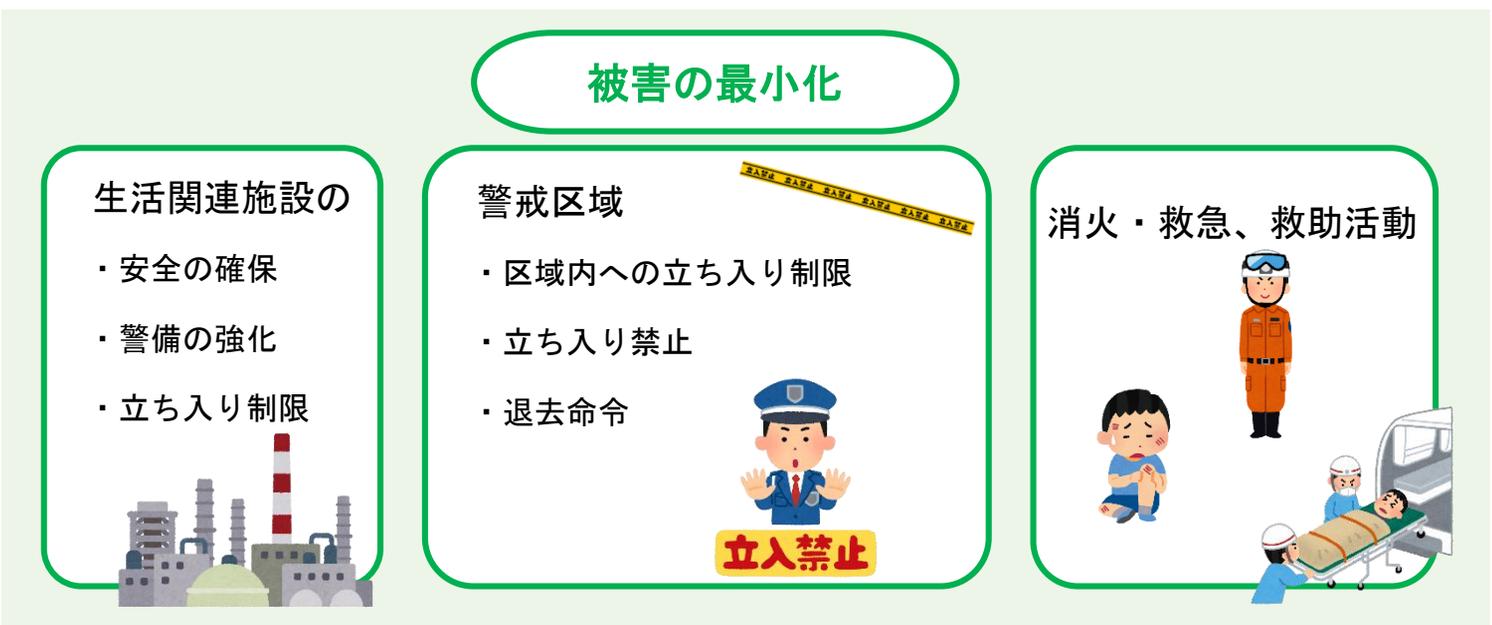
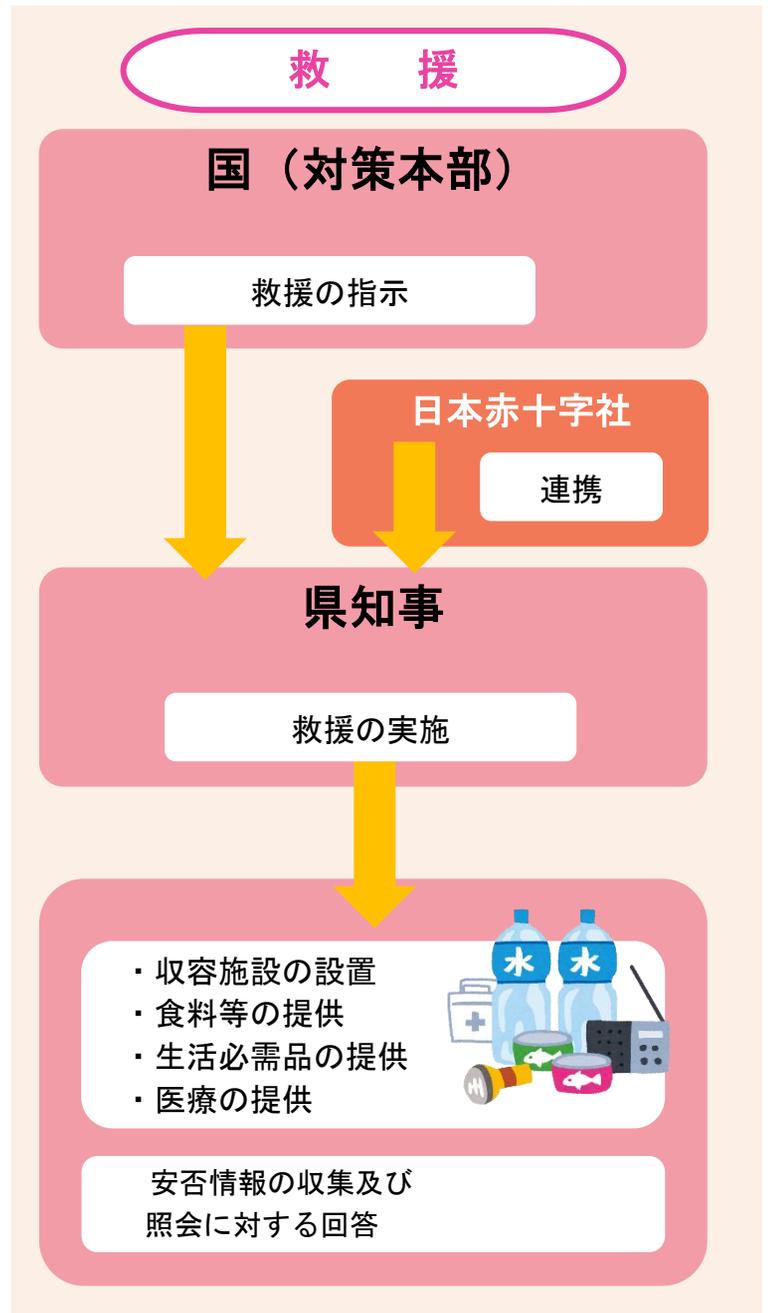
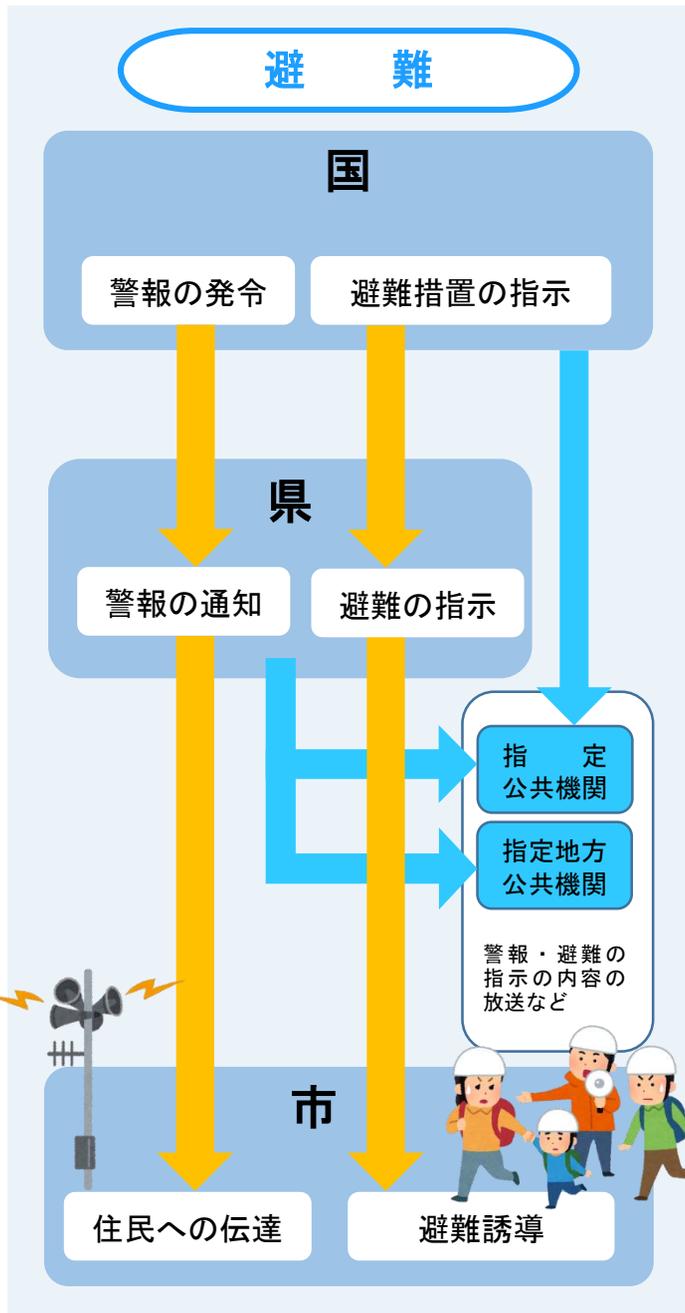
攻撃対象施設等による分類 … 石油コンビナート・可燃性ガス貯蔵施設等の爆破、大規模集客施設・ターミナル駅等の爆破、列車の爆破

攻撃手段による分類 … ダーティボム等の爆発による放射能の拡散、水源地に対する毒素等の混入、航空機等による死傷者を伴う自爆テロ



国民保護措置における秦野市の役割

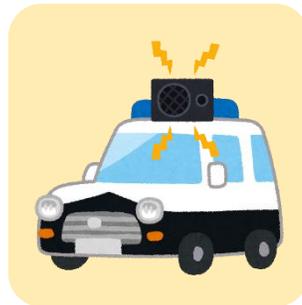
武力攻撃や大規模テロなどから、国民の生命、身体及び財産を保護するために、国、県、市町村が果たす役割を、「避難」、「救援」、「被害の最小化」三つの柱で示しています。



警報の発令

武力攻撃や大規模テロなどが発生した地域、又は発生するおそれがある地域には、原則として**防災行政無線**のサイレンなどを使用して注意を呼びかけます。

また、**テレビやラジオ**などの放送や**広報車**、**SNS**などにより状況をお知らせし、事態に合わせた必要な行動等についてお伝えさせていただきます。



警報が出た時の行動

屋内にいる時

- ・ドアや**窓**を閉める。
- ・ガス、水道、換気扇を止める。
- ・ドア、壁、窓から離れる。



屋外にいる時

- ・近くの**堅牢な建物**など屋内へ避難する。
- ・車などを運転している時は、道路外に車両を止める。



情報の収集

- ・**テレビやラジオ**などで各種情報を収集する。
- ・避難の準備など、次の行動に備える。



日頃からの備え

日頃から地震などへの備えとして、避難する時に持ち出す非常時持ち出し品や、備蓄品は、武力攻撃や大規模テロなどが発生し、避難する場合においても大いに役立ちます。

非常持ち出し品

飲料水



食品

貴重品

身分証（運転免許証等）

緊急用品（消毒液、絆創膏等）

ヘルメット



軍手

懐中電灯

マッチ、ろうそく

携帯ラジオ

ウエットティッシュ

筆記用具

備蓄品

飲料水

ご飯（アルファ化米）

板チョコ

缶詰

衣類

